



わくわく 出水南

発行：校長 上妻 薫

6月 講話集会 (一部抜粋)

6月になりました。来週から水泳も始まります。命を守ることを一番に、先生のお話をしっかりと聞いて学習に取り組みましょう。

さて、出水南小挨拶宣言のすてきな挨拶ができている人が多くなりました。ぜひ、続けてほしいと思います。この挨拶も、みなさんの先輩がずっと続けてこられたものと思います。よき伝統は、後輩に伝えてほしいです。もう一つ、出水南小の伝統として、ずっと継続してきたものがありますね。歓迎のあいさつや、入学式の在校生の言葉のなかに、必ずでてきたもの。なんだと思いますか？

はい、そうです。ちよボラ活動ですね。みなさんが、朝の8時から10分間行っている様子をみて、大変素晴らしいなと思いました。先生方から言われてからではなく、自分たちでしているところが素晴らしいなと思いました。みなさんのちよボラの様子を取材しました。(※映像で紹介)

「昇降口の付近で砂を掃く」「1年生に掃除を教える」「下駄箱の泥を掃く」「植物の水やり」「体育館の通路拭き」上級生にインタビューするとこんな声がかえってきました。「楽しいです」「高学年として、低学年のみんなが気持ちよく過ごしてほしいと思います。」

素晴らしいなと思います。それから、活動をして给你们のお友達にありがとうという気持ちでいっぱいです。みんなでよりよい出水南小学校をつくっていきましょうというところがいいなと思いました。ちよボラは、「ちよこつとボランティア」の省略です。ボランティアの魅力(すてきなところ)は、なんでしょう？みなさんも、ちよつと考えてみましょう。

① **自分がやりたいことができます。**自分がしたいこと、自分ができることを探して取り組めます。

② **だれかが喜んでくれます。**だれかが喜んでくれたら、うれしいですね。毎朝、お花の手入れをしてくれているお友達、きれいな花が咲いているのを見て、学校中のみんながいい気持ちになります。

③ **お金では決して買えません。**1年生は、6年生のお兄さん、お姉さんがいろいろなことを教えてくれるので、大好きです。このつながりは、心の宝物です。お金では買えません。

④ **きめ細やかなこと**ができる、より必要なところにとっても丁寧な対応ができます。1年生と直接かかわることで、1年生にとって必要なことがわかります。また、いつも生活している場所ですから、本当に今、必要なことがわかります。

これからも、この出水南の先輩方がのこしてくれた活動をみんなでも、継続して、みんなの後輩に伝えてほしいと思います。また、ボランティアをすることが、みなさんの心の宝物、財産がいっぱいになっていることも心にとめていきましょう。



↑1年生に掃除を教えています。



↑昇降口の掃除を丁寧にしています。

♪いずなんの宝物♪の音楽とともに、朝のちよボラ活動が始まります。出水南小の素晴らしいさだだと思います。毎朝、交通指導をしてくださる地域の方、神社の掃除をしてくださる地域の方、つながっているような気がしました。私も職員も、この伝統を絶やさぬようにしていきたいと思います。

来週より、水泳学習が始まります。毎日の健康観察、プールカード、マスク入れ等、ご準備よろしく願います。感染症対策をしながら、充実した学びにしていきます。ご協力をよろしく願います。

